

STI Horizon 2021 秋号発行に当たって

STI Horizon 2021 秋号をお届けします。第6期科学技術・イノベーション基本計画においても、「総合知」のコンセプトが提示されていますが、取り組むべき社会課題の設定の段階から、様々な知を糾合させていく営みが重要です。

本号では、特別インタビューとして、東北大学理事・副学長／総合科学技術・イノベーション会議 議員 小谷 元子氏に第6期科学技術・イノベーション基本計画への期待についての話を伺いました。また、「ナイスステップな研究者」のインタビューとして、九州大学工学研究院 地球資源システム工学部門 准教授 沖部 奈緒子氏及び東京大学大学院生命環境科学系・先進科学研究機構 教授 市橋 伯一氏にお話を伺いました。

社会や科学技術の新たな「兆し」を報告する「ほらいずん」では、科学技術予測調査の健康・医療・生命科学分野分科会座長である NPO 法人卒後臨床研修評価機構 福井 次矢 理事・人材育成委員長に、先進的な研究・教育に支えられた「質の高い医療」に向けてお話を伺いました。また、自治医科大学大学院医学研究科 高瀬 堅吉氏、渡部 麻衣子氏、当所データ解析政策研究室長 林 和弘より、シチズンサイエンスの社会実装について報告いたします。

NISTEP の研究成果等を紹介するレポートとして、科学技術予測・政策基盤調査研究センター 研究官 黒木 優太郎及び専門職 横尾 淑子より、新型コロナウイルス感染症パンデミックが科学技術の未来に与える影響を報告いたします。

本誌 STI Horizon の各記事が読者の皆様にお役に立てれば幸いです。また、お近くの方々や、SNS 等 Web メディアへの御紹介もよろしく願いいたします。

STI Horizon 誌編集長 赤池 伸一
(科学技術・学術政策研究所 上席フェロー)